

厚木市防衛議員連盟が座間駐屯地を研修

神奈川県厚木市募集案内所（所長 岡山3海佐）は、6月11日（月）、厚木市防衛議員連盟の陸上自衛隊座間駐屯地研修を支援した。

今回で3回目を迎えた当研修は、厚木市の防衛議員連盟が我が国の安全保障に関する知識の拡充を図るために実施されるもので、今回は新編された座間駐屯地について知識を深めるために5名が研修に参加した。

研修は第4施設群長への表敬から始まり、座間駐屯地の概要説明、見学ツアーの順で行われた。第4施設群長への表敬では、座間駐屯地の歴史や米陸軍との交流など様々な話題が持ち上がり有意義な懇談となった。見学ツアーでは、ドーザーや道路障害作業車等の陸上自衛隊施設科特有の大型車両を目の当たりにし、陸上自衛隊・施設科の装備の多様性に驚いている様子であった。

研修後に厚木市防衛議員連盟会長（沼田氏）は「私たちは地域と自衛隊との架け橋のような役割を担いたいと考えている。本研修で得た知識を地元の市民に様々なかたちで伝えていきたい」と感想を述べていた。

厚木募集案内所は「今後も、自衛隊は地域とともにあることを念頭に置き、様々な活動に取り組んでいきたい」としている。



第4群施設長と厚木市防衛議員連盟



第4群施設群の車両について説明を受ける様子

入隊者2名が体力優秀賞と新記録賞で受賞

神奈川県地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 近藤1空尉）は6月23日（土）、陸上自衛隊東部方面混成団第117教育大隊で行われた一般曹候補生卒業式を参観した。事務所として入隊をサポートしてきた2名が体力優秀賞と新記録賞を受賞した。

菅野2士（日体大荏原高校の体育コース出身、多摩大学卒）は、300点満点の体力検定で294点を獲得し、体力優秀賞を受賞した。菅野2士は、「体力優秀賞で表彰されることになりました。まさか自分が表彰されると思っていませんでした」と照れ臭そうに話してくれた。

腕立て伏せ126回で歴代最高回数を更新し、新記録賞を受賞した金子2士（日本体育大学卒）は、記録更新時を振り返り「班長から頑張っていたら記録が出ていました」と笑顔で教えてくれた。大学時代はボクシングで体を鍛えつつ、救急救命士の資格を取得した努力家であった。受賞した2人からは「自衛隊に入って良かったです。3ヶ月の教育期間はアツという間でした」とや「無事卒業を迎えられました。これからも頑張ります」と頼もしい言葉があった。

市ヶ尾募集案内所は「サポートしてきた入隊者達が、それぞれの実力を発揮して表彰されたことは嬉しかった。入隊者の活躍を受験希望者などに紹介し、彼らに続く入隊者を獲得していきたい」としている。



表彰式の様子



隊舎入口の顕彰板に掲示された金子2士